



(公社)神奈川労務安全衛生協会

小田原支部

小田原市本町2-3-24

TEL 0465-24-1753

発行責任者 支部長 川村豊彦

編集 広報部会



三ツ石(真鶴)

飯田晃久氏 撮影

令和5年 年間安全衛生標語
危ないよ 声を掛け合い 安全確認
つなく言葉で つながる明日

❀ 新年を迎えて ❀

(公社)神奈川労務安全衛生協会小田原支部長

川 村 豊 彦



新年明けましておめでとうございます。令和 5 年の新春を迎え、(公社)神奈川労務安全衛生協会小田原支部の会員事業場の皆様に謹んで新年のお慶びを申し上げますとともに、日頃から小田原支部の運営に対し、小田原労働基準監督署並びに会員事業場の皆様に多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症第 7 波の収束とともに、日常生活も大分落ち着き、インバウンドも回復基調で賑やかさも感じられるようになりました。しかしながら感染が終息したわけではなく本誌が発行される 1 月には第 8 波ピークが予測されるなど、まさにウィズコロナ時代の年明けとなりました。そんな中、第 13 次労働災害防止推進計画最終年度 2022 目標「全産業の休業災害件数＝306 件以下」については残念ながら目標を達成することが困難な状況となっています。労働災害件数が増加している背景には「産業構造の変化や働き方の多様化」などがあり、改めて当該業種への対応が必要と考えられます。各事業場で改めて発生した労働災害の背景・原因を特定して、再発防止に努めていく必要があると思います。

本年は、新たな計画が策定されると思いますが、その目標達成に向けて、会員事業場の皆様のご理解とご協力を賜り取り組んで参りたいと思いますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

最後に、会員事業場皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げ令和 5 年新年のご挨拶と致します。本年も宜しくお願い申し上げます。



小田原労働基準監督署長

木 村 隆 志



令和 5 年の新春を迎えるに当たり、(公社)神奈川労務安全衛生協会小田原支部及び会員事業場の皆様に謹んで新年のお慶びを申し上げますとともに、日頃から小田原労働基準監督署の行政運営につきまして、多大なる御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルスの感染症拡大が始まり、約 3 年が経過します。この間、外出規制や行動制限など、私たちの生活や仕事に大きな影響がありましたが、ワクチンの普及や様々な努力の結果が功を奏し、少しずつではありますが、改善の方向に進んでいるように感じます。本年は改善がより進み、私たちの生活や仕事に、以前の日常に戻ることを期待しています。

さて、昨年は労働基準行政が進めている第 13 次労働災害防止推進 5 か年計画の最終年であり、労働災害発生件数の更なる減少を目指していましたが、残念ながら目標達成には至りませんでした。小田原労働基準監督署管内の昨年の労働災害の発生状況を見ますと、死亡災害については、一昨年から大幅な減少となりましたが、休業 4 日以上労働災害は、一昨年に比べて増加傾向にあり、予断を許さない状況にあります。会員事業場の皆様におかれましては、労働災害の増加傾向に歯止めをかけるため、職場の安全管理体制を整え、労働者一人一人の安全意識の高揚を図るなど、本年も引き続き、労働災害の発生防止への更なる取り組みをお願いいたします。

また、本年 4 月 1 日から中小企業の月 60 時間超の時間外労働に対する割増賃金率が 50%になります。2019 年から施行された時間外労働の上限規制の定着と併せて、適正な労務管理の推進及び長時間労働の抑制への御理解と御協力をお願いいたします。

新型コロナウイルスの感染症拡大の終息点がなかなか見えず、また、海外情勢も不安定な状態が続き経済的な影響も出始めるなど、厳しい社会情勢下ではありますが、当行政の最重要課題である「働き方改革」を推進し、すべての方々が健康で安全に安心して働くことのできる職場づくりを目指して行政を進めて参りたいと思います。

最後になりますが、本年も会員事業場の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、貴支部及び会員の皆様方の一層の御活躍・御繁栄を御祈念申し上げまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

小田原労働基準監督署からのお知らせ

各種健康診断に係る結果報告等について

労働安全衛生法等に定められた各種の健康診断を行ったときは、その結果に基づき個人票を作成して保管するとともに、その都度、健康診断結果報告書を所轄労働基準監督署長に遅滞なく提出する必要があります。

1. 報告書の種類について

事業者が所轄労働基準監督署長に提出しなければならない各種健康診断に係る結果報告書等には、次のものがあります。

- ①定期健康診断結果報告書(常時 50 人以上の労働者を使用する場合)
- ②有機溶剤等健康診断結果報告書
- ③鉛健康診断結果報告書
- ④特定化学物質健康診断結果報告書
- ⑤石棉健康診断結果報告書
- ⑥高気圧業務健康診断結果報告書
- ⑦電離放射線健康診断結果報告書
- ⑧四アルキル鉛健康診断結果報告書
- ⑨除染等電離放射線健康診断結果報告書
- ⑩指導勧奨による特殊健康診断結果報告書
- ⑪じん肺健康管理実施状況報告(※1)
- ⑫心理的な負担の程度を把握するための検査結果等報告書(常時 50 人以上の労働者を使用する場合)(※2)
- ⑬有害な業務に係る歯科健康診断結果報告書

※1 当該健診の実施有無に関わらず、毎年 12 月 31 日現在における管理の状況を翌年 2 月末日までに、心理的な負担の程度を把握するための検査結果等報告書

※2 1 年以内ごとに 1 回、定期に、提出することになっています。

2. 報告用紙について

報告用紙は、各労働基準監督署で配布していますが、厚生労働省のホームページ

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/anzen/anzeneisei36/index.html)



からダウンロードすることもできます。

ダウンロードした報告用紙を印刷する際には、以下の点にご留意ください。

- ①読取機械で直接読み取りますので、編集等は行わないでください。
- ②印刷用紙は A4 普通紙、白色度 80 パーセント以上のものを使用してください。
- ③拡大・縮小はせずに、原寸大で印刷してください。

なお、次のような用紙は、機械で読み取れないため、使用できません。

- × 規定のサイズと異なるもの。
- × 複写機でコピーしたもの。
- × 従来の OCR 様式。

3. 報告書の提出について

各種健康診断に係る結果報告書等について、昨年実施分のものが未提出となっている事業場は、早急に提出をお願いいたします。

働き方の新しいスタイル

テレワークや
ローテーション勤務

時差通勤で
ゆったりと

オフィスは
ひるりと

会議は
オンライン

対面での打合せは
換気とマスク

今日はお休みしています。

この冬はリラックス、リラックス。

～計画的な業務運営や休暇の分散化にも資する
「年次有給休暇の計画的付与制度」の導入を！～

- 2 -

- 3 -

令和5年 謹賀新年

本年もご安全に！よろしくお願ひ致します。 小田原支部役員事業場一同

支部長

Meiji Seikaファルマ(株)小田原工場

副支部長

(株)鈴廣蒲鉾本店

安全部会

部会長

富士フィルム(株)神奈川事業場

副部会長

三菱ガス化学(株)山北工場

部会員

富士フィルムヘルスケアマニュファクチャリング(株)
南足柄竹松事業場

(株)明治ゴム化成

南開工業(株)

花王(株)小田原事業場

豊玉香料(株)

(株)クボタケミックス小田原工場

日本製紙クレシア(株)開成工場

わかもと製薬(株)相模大井工場

広報部会

部会長

日本新薬(株)小田原総合製剤工場

副部会長

小田原ガス(株)

部会員

(株)カネカメディックス神奈川事業所

(株)ミクニ小田原事業所

箱根登山鉄道(株)

第一三共ケミカルファーマ(株)小田原工場

(株)東海ビルメンテナス

三菱ケミカルハイテクニカ(株)小田原テクノセンター

衛生部会

部会長

藤田観光(株)箱根小涌園

副部会長

(株)アグサ

部会員

紀伊産業(株)鴨宮工場

アサヒビール(株)神奈川工場

神奈川柑橘果工(株)

ライオン(株)小田原工場

相日防災(株)

大東カカオ(株)中井工場

日本インジェクタ(株)

労務部会

部会長

小田原紙器工業(株)

副部会長

(株)しいの食品

部会員

パナック工業(株)

(株)西山製作所

テルモ(株)

富士フィルムビジネスイノベーション(株)

竹松事業所

(株)日立情報通信エンジニアリング

(株)小田原百貨店

監査

富士屋ホテル(株)

監査

文化堂印刷(株)

産業保健研究会リーダー

Meiji Seikaファルマ(株)小田原工場

令和4年度 神奈川労務安全衛生大会

オンデマンド配信を視聴して

令和4年度 神奈川大会

会長挨拶

(公社) 神奈川労務安全衛生協会

会長 加藤 英治

<第1部>

大会式典

・会長挨拶

・来賓祝辞

神奈川労働局長様

神奈川県産業労働局労働部長様

小田原市長様

中央労働災害防止協会理事長様

・表彰

・大会宣言 (小田原支部 川村支部長)

<第2部>

講習

・講習1 「職場における受動喫煙を防止するために」

・講習2 「安全・安心な職場を表示で改善しませんか？表示が変われば、職場の環境も変わる」

～みんなで考え、みんなで実践！あなたと仲間を守る
あなたと仲間を守る職場の改善事例をご紹介します～

・講習3 「サイバー攻撃の現状と対策」

<第3部>

特別講演

First Creative Agent 代表エバンジェリスト

松本 国一氏

令和4年度神奈川労務安全衛生大会が、令和4年11月10日(木)から11月25日(金)までの期間に視聴するオンデマンド配信により開催されました。昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止と参加者の安全を最優先に考え、本年度もオンデマンド配信にて開催することとなりました。本年度は平塚支部、小田原支部の運営担当にての開催となり、小田原支部からも多くの参加をいただきました。

全3部で構成された配信において、第1部では、神奈川労務安全衛生協会 加藤会長より開会のご挨拶があり、神奈川労働局 西村局長、神奈川県産業労働局 西海労働部長、小田原市 守屋市長、中央労働災害防止協会 竹越理事長より祝辞を頂きました。

特別講演は、First Creative Agent 代表エバンジェリスト 松本国一氏に「DXが進める世界とサステナビリティな現場とは」と題してご講演いただきました。DXは世界各国で進んでおり、デジタルへ行動が置き換わることによりCO₂排出量軽減、環境負荷軽減となり、SDGsに繋がることについて理解出来ました。

また、大会の中で令和4年度労務安全衛生功労者40名の受賞者の紹介がありました。

小田原支部受賞者3名を改めましてご紹介いたします。皆様、おめでとうございます。

(広報部会)

小田原支部 労務安全衛生功労賞 受賞者

小田原紙器工業㈱
木崎 庸雅さん㈱鈴廣蒲鉾本店
露木 善久さん富士フイルムビジネスイノベーション㈱
竹松事業所 石河 勇さん

寿

新年 安全衛生祈願

新年恒例の「安全衛生祈願」が1月13日、(公社) 神奈川労務安全衛生協会小田原支部の主催より、報徳二宮神社で開催されました。新型コロナによる感染症対応として、密を避けるため2組に分かれ祈願を実施しました。



安全祈願第1G



安全祈願第2G

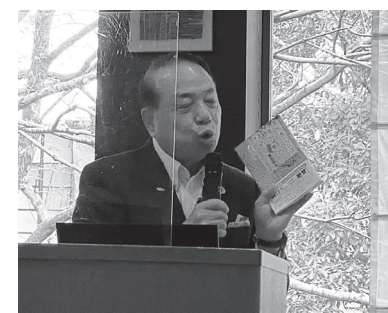
経営者セミナー&特別講演

安全祈願終了後、併設する報徳会館にて小田原産業労働団体連合会主催の経営者セミナーが開催されました。神奈川労務安全衛生協会小田原支部 露木副支部長による開会の挨拶から始まり、小田原産業労働団体連合会 間宮副会長、小田原労働基準監督署 木村署長、神奈川労務安全衛生協会横浜本部 佐藤常務理事より、新年のごあいさつをいただきました。

続けて開催されました特別公演では、ほうとくエネルギー株式会社 代表取締役 蓑宮武夫氏をお招きし、「小田原地域発・まちおこしは総力戦で挑め！」と題してご講演いただきました。

蓑宮氏は、ソニー株式会社を退職後、生まれ故郷である小田原をこよなく愛し、その発展に尽力をつくしている方で、ライバル企業同士の協業である「湘南電力株式会社」の設立、高名な二宮金次郎の映画製作や小田原ワインプロジェクトにも関わり、その活動過程においては、地元企業や行政、そして市民をも取り込み、まさに総力戦で成し遂げられてきたエピソードを熱く語られました。そして、現在は自身の夢である映画館を小田原の街中に造ることに注力されており、そのバイタリティ溢れる姿に、参加者一同、心を引き付けられました。

蓑宮氏の講演終了後、建設業労働災害防止協会神奈川支部 譲原小田原分会長は、閉会の挨拶にて「労働災害防止も総力戦で挑め！」と締められ、新年にふさわしく気持ちを新たにスタートできる講演となりました。



蓑宮 武夫氏



木村署長



セミナー風景

[事務局だより]

事務局長 鎌田 光郎

新年明けましておめでとうございます。

令和5年度は、新たな5か年計画である第14次労働災害防止計画のスタート年度となります。14次防の重点課題や新たな取り組みをキャッチアップし講習会やセミナーに反映させていきます。

本年もご活用いただきますよう、よろしくお願いいたします。

<2月度～3月度講習会>

* 有機溶剤業務従事者に対する労働衛生教育 (オンライン)

・ 2月3日(金) Zoomオンライン

* 安全衛生推進者養成講習会

・ 2月8日(水)、9日(木) UMECO

* 職長教育

・ 2月15日(水)、16日(木) UMECO

* 健康保持増進オンラインセミナー

・ 2月27日(月) Zoomオンライン

* K Y T 基礎実践研修会

・ 3月1日(水) UMECO

* 安全管理者選任時研修

・ 3月15日(水) UMECO

* フルハーネス型墜落制止用器具特別教育

・ 3月27日(月) 青色会館

散 歩 道

年末年始は久しぶりに友人などと再会する場面が多くなる。ひと昔前は今のようスマートフォンもなく連絡の手段は公衆電話ぐらいだったので、待ち合わせをして会いたい人に久しぶりに会えるのは嬉しい瞬間だった。

思い返せば昨年、スマートフォンの通信障害が発生し長引いたので世間の話題となった。私の友人もスマートフォンを2台持っているといつも豪語していたが、なぜか同じキャリアのスマートフォンの2台持ちで全く通信手段がなくなり、仕事が終わった

瞬間に走って他のキャリアのスマートフォンを契約しに行った。よほど大切な人と連絡を取りたいのかなと少し微笑ましく思った。

便利な時代になり待ち合わせの変更など楽にできるようになったが、たまには昔のように久しぶりに会えるワクワク感を味わってみたいものだ。今年こそ、気兼ねなく会いたいときに会いたい人に会える明るく楽しい社会になってほしい。

(広報部会 米山英男)



従業員数 50 人未満の事業者と労働者の皆さまへ

地域の産業医による健康相談・保健指導は無料健康相談窓口をご利用ください。

労働者が心身ともに健康で働き続けられるように、長時間労働の面接指導、メンタルヘルス不調者の相談や生活習慣病予防など、事業場が行う労働衛生管理を支援するために、「県西地域産業保健センター」では、地域の産業医による面接指導や健康診断の事後措置などの無料健康相談・保健指導を行っています。

1. 無料健康相談窓口ご利用時間（原則、1週間前までにご連絡下さい。）
午後1時00分～ 予約制
2. 相談日（令和5年1月から令和5年3月までの相談日は次のとおりです。）
1月10日(火) 1月19日(木) 2月3日(金) 2月17日(金) 3月1日(水) 3月13日(月)
3. 相談窓口会場

〔おだわら総合医療福祉会館内 小田原市久野 115-2 県西地域産業保健センター4F 事務所〕

無料健康相談窓口の他、ご依頼内容により産業医による産業保健指導を小田原市、南足柄市、足柄上郡、足柄下郡の各事業場への個別訪問を行っていますので、ご相談ください。

4. 利用申し込み（ホームページ又は電話）
 - 1) ホームページから利用申込出来ます。<https://www.kanagawas.johas.go.jp/publics/index/545/> WEB、あるいはFAXで利用申込書をお送りください。
ホームページは“神奈川県産保県西”で検索。
 - 2) 電話 0465-66-6040（受付時間：9時～12時）

厚生労働省「産業保健活動総合支援事業」 協力：小田原医師会・足柄上医師会

県西地域産業保健センター